

## 資料 4

国際的動向を踏まえたオープン  
サイエンスの推進に関する検討会  
(第 8 回)  
平成 30 年 12 月 27 日(木)

### 「研究データ基盤整備と国際展開ワーキング・グループ」の設置について（案）

#### 【目的】

- 国際的な学術情報流通の潮流の中で、我が国独自の研究データ基盤を構築し、利活用を促すとともに、国際連携等により我が国のプレゼンスの向上を図る必要がある。このための基本的な考え方及び方策について議論するため、「国際的動向を踏まえたオープンサイエンス推進のための検討会」（以下、「検討会」という。）の下に、「研究データ基盤整備と国際展開ワーキング・グループ」（以下、「WG」という。）を設置する。

#### 【構成】

- WG は、検討会の委員及び関連する専門家を以て構成する。
- WG に主査および副主査を置く。
- WG は、必要に応じ、関係者の出席を求めることができる。

#### 【進め方】

- 月に 1 回を目処に開催する。

#### 【WG の公開及び資料の公表について】

- WG は、原則として非公開で行う。
- WG の配布資料は、支障のない限り原則非公開とする。
- WG の議論や成果物等については、検討会での議論を通じて、必要に応じて公開する。

#### 【WG の庶務】

- WG の庶務は、関係府省等の協力を得て、政策統括官（科学技術・イノベーション担当）で処理する。